

## 2022年11月：JaCVAM活動マンスリーレポート

NO.	項 目	記 載 内 容
<b>学会発表・セミナー発表</b>		
1	発表者名（ポスター）	西田明日香 <sup>1</sup> ，足利太可雄，大野彰子，飯島一智 <sup>2</sup>
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	<sup>1</sup> 横浜国立大学大学院 理工学府 <sup>2</sup> 横浜国立大学大学院 工学研究院
	演題名	ヒト気管支上皮細胞 /THP-1細胞共培養系によるナノマテリアルの吸入毒性評価法の開発
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第35回大会（2022.11.19, 静岡）
2	発表者名（ポスター）	伊藤潤 <sup>1</sup> ，安部賀央里 <sup>1</sup> ，足利太可雄，頭金正博 <sup>1</sup>
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	<sup>1</sup> 名古屋市立大学大学院 薬学研究科 レギュラトリーサイエンス分野
	演題名	化学構造情報からヒトの皮膚感作性を予測する機械学習モデルの開発
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第35回大会（2022.11.19, 静岡）
3	発表者名（ポスター）	荒井りおん <sup>1</sup> ，足利太可雄，大野彰子，飯島一智 <sup>2</sup>
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	<sup>1</sup> 横浜国立大学大学院 理工学部 <sup>2</sup> 横浜国立大学大学院 工学研究院
	演題名	h-CLAT を用いたナノマテリアルのアジュバント効果の評価とメカニズムの解析
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第35回大会（2022.11.19, 静岡）
4	発表者名（ポスター）	飯島一智 <sup>1</sup> ，鈴木美穂 <sup>2</sup> ，山城真輝 <sup>3</sup> ，大野彰子，足利太可雄
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	<sup>1</sup> 横浜国立大学大学院 工学研究院 <sup>2</sup> 横浜国立大学大学院 理工学部 <sup>3</sup> 横浜国立大学大学院 理工学府
	演題名	THP-1細胞を用いたナノマテリアルの抗原提示細胞活性化能評価における新規指標の探索
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第35回大会（2022.11.19, 静岡）
5	発表者名（ポスター）	木下啓 <sup>1</sup> ，安部賀央里 <sup>1</sup> ，足利太可雄，頭金正博 <sup>1</sup>
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	<sup>1</sup> 名古屋市立大学大学院 薬学研究科 レギュラトリーサイエンス分野
	演題名	皮膚感作性評価における in vitro 試験法の効率化を目指した機械学習モデルの開発
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第35回大会（2022.11.19, 静岡）
6	発表者名（ポスター）	山城真輝 <sup>1</sup> ，足利太可雄，大野彰子，飯島一智 <sup>2</sup>
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	<sup>1</sup> 横浜国立大学大学院 理工学府 <sup>2</sup> 横浜国立大学大学院 工学研究院
	演題名	THP-1細胞を用いた二酸化セリウムおよび酸化亜鉛ナノ粒子の免疫毒性の評価
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第35回大会（2022.11.19, 静岡）

7	発表者名 (ポスター)	竹内和也 <sup>1</sup> , 神谷孝平 <sup>1</sup> , 渡辺真一 <sup>2</sup> , 山鹿宏彰 <sup>2</sup> , 若林晃次 <sup>3</sup> , 田原宥 <sup>3</sup> , 堀江宣行 <sup>4</sup> , 藤本恵一 <sup>4</sup> , 河上強志, 小島幸一 <sup>5</sup> , 寒水孝司 <sup>6</sup> , 小島肇 <sup>5</sup> , 山本裕介 <sup>7</sup> , 藤田正晴 <sup>7</sup> , 笠原利彦 <sup>7</sup> , 小野敦 <sup>8</sup>
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	<sup>1</sup> 日産化学株式会社 生物科学研究所 安全性研究部 <sup>2</sup> ライオン株式会社 研究開発本部 安全性科学研究所 <sup>3</sup> 三井化学株式会社 RC・品質保証部 化学品安全センター <sup>4</sup> 住友化学株式会社 生物環境科学研究所 <sup>5</sup> 一般財団法人食品薬品安全センター <sup>6</sup> 東京理科大学 工学部情報工学科 <sup>7</sup> 富士フィルム株式会社 環境・品質マネジメント部 安全性評価センター <sup>8</sup> 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科薬学系 毒性学研究室
	演題名	in chemico 皮膚感作性試験 ADRA 法のガイドライン改訂に向けたリング試験
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第35回大会 (2022.11.19, 静岡)
8	発表者名 (ポスター)	OECD の DASS 化合物セットを対象とした複数の感作性代替法を組み合わせた皮膚感作予測における ADRA の適用性について
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	中嶋菜都美 <sup>1</sup> , 山本裕介 <sup>1</sup> , 鰐淵彩花 <sup>1</sup> , 小島肇 <sup>2</sup> , 小野敦 <sup>3</sup> , 松本一彦 <sup>5</sup> , 藤田正晴 <sup>1</sup> , 笠原利彦 <sup>1</sup>
	演題名	<sup>1</sup> 富士フィルム (株) 環境・品質マネジメント部 安全性評価センター <sup>2</sup> 一般財団法人食品薬品安全センター <sup>3</sup> 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科薬学系 毒性学研究室 <sup>4</sup> 名古屋市立大学大学院医学研究科
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第35回大会 (2022.11.19, 静岡)
9	発表者名 (ポスター)	鰐淵彩花 <sup>1</sup> , 藤田正晴 <sup>1</sup> , 中嶋菜都美 <sup>1</sup> , 山本裕介 <sup>1</sup> , 小島肇 <sup>2</sup> , 小野敦 <sup>3</sup> , 笠原利彦 <sup>1</sup>
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	<sup>1</sup> 富士フィルム株式会社 ESG 推進部 環境・品質マネジメント部 安全性評価センター <sup>2</sup> 一般財団法人食品薬品安全センター <sup>3</sup> 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科薬学系 毒性学研究室
	演題名	ADRA による反応性基を有するポリマーの感作性評価
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第35回大会 (2022.11.19, 静岡)
10	発表者名 (口頭)	小島 肇
	演題名	OECDテストガイダンス作成の経験から見たツールガイダンス整備の課題
	学会名, 発表年月及び場所	日本学術会議公開シンポジウム (2022.11.21, 東京)
11	発表者名 (口頭)	小島 肇
	演題名	Computational Toxicologyの利用の実際と将来展望
	学会名, 発表年月及び場所	第96回日本薬理学会年会 (2022.11.30, 横浜)